

Bonjour à tous.

受講生のみなさま、こんにちは！通信事務局です。

芸術の秋、読書の秋… 皆様は、いかがお過ごしでしょうか。

今回は、夏学期最後の答案返却です。各学期の最後には、成績表もお送りしております。どうぞ、今後の学習プランを立てる際にお役立て下さい！また、学習についてお悩み・ご相談は、通信事務局までお気軽にご相談ください！



■ 夏学期の質問サポート最終受付締切日

夏学期の課題に関する質問の受付は、10月9日(金)必着分までとなります。お名前、受講生コード、コースコード、2020年夏学期（2020E）の記載を忘れずに、メール soutien@institutfrancais.jp ・FAX ・手紙でお送りください！

■ 通信ネットの模範解答・未提出の課題の紙版の模範解答送付希望について

夏学期の模範解答、課題、音声ファイルなどの閲覧は、10月9日まで通信ネット上でご覧いただけます。10月10日から秋学期が開講されますので、それ以降は閲覧することはできません。答案未提出分の模範解答(紙版)およびニュースレターをご希望の方は事務局までご連絡ください。

■ フランス語のオンラインニュースいろいろ

「感染症」「国連」ってフランス語で何？

NHKワールド・ジャパンは、ゆっくりとした聞き取りやすいフランス語で日本のニュースを紹介しています。聞き取り力をつけるだけでなく、時事用語を知ることができ、仏検をはじめ口頭試験対策にも活用できます。

スマートフォンやタブレット用にアプリも用意されています。

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/fr/news/>



■ 2020年秋学期通信コースのお申込み・答案締切日について



開講期間：2020年10月10日(土) ～ 12月18日(金)

お申込み受付中・教材発送中



- インターネットからのお申込みは「通信ブティック tsushinboutique.com」から
- 秋学期が遅れて開始するため、答案提出日が通常5回のところ4回になります。このため、5回目の課題は4回目の課題と同日の12月1日(火)にご提出ください。
- **新講座**「聞き取り中心（3CEC4）」DVD付（レベルB1）/22,000円
- 仏検対策コース（3CFK1/3CFK2/4CFK1/4CFK2）の添削答案を秋季仏検受験日より前に受け取りたい方は、課題を10月20日(火)必着までにご提出いただくと、11月6日(金)に添削答案を発送いたします。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。



Marrons chauds, marrons glacés... Voici arrivée la saison des marrons ! Un mot simple et bien connu, mais qui a beaucoup de choses à nous apprendre. 焼き栗に、マロングラッセ.....。そろそろ栗（marron）の季節ですね。シンプルでなじみのある単語ですが、学ぶところは決して少なくありません。

un mot vieux comme les pierres

Le français *marron* vient de l'italien *marrone*, dont les linguistes pensent qu'il vient d'une langue parlée en Europe avant l'arrivée des Celtes, c'est-à-dire il y a près de trois mille ans. Cette racine ancienne, *marr-* (« pierre »), se retrouve dans le nom du jeu de *marelle*, jeu plurimillénaire lui aussi.

marron, brun, châtain

Marron est aussi un adjectif désignant une couleur (■). À la différence de *rose* ou *violette*, noms devenus de parfaits adjectifs, *marron* reste invariable (*une robe marron* et non *une robe marronne* !) Dans la plupart des usages, il a remplacé l'adjectif *brun*, qui ne s'utilise plus que pour parler des cheveux, mais généralement quand ils sont noirs... Pour des cheveux de couleur marron, on dira qu'ils sont *châtains*... c'est-à-dire couleur de la *châtaigne*, cousine du marron... Vous me suivez ?!

marron ou châtaigne ?

Et d'ailleurs, quelle est la différence entre *marron* et *châtaigne* ? Stricto sensu, le marron est le fruit du marronnier (*Aesculus hippocastanum*), et n'est pas comestible (il est même considéré comme toxique). Ce que l'on consomme sous le nom de *marron* sont en fait des châtaignes, fruits du châtaigner (*Castanea*). Le marron se reconnaît à sa bogue verte et lisse, alors que celle de la châtaigne est brune et hérissée de piquants.

Notez qu'en argot *marron* et *châtaigne* ont le même sens : ce sont des coups à la figure. Ici, les deux mots se valent : recevoir un marron ou une châtaigne, ça fait mal dans tous les cas !



「石」と同じくらい古い単語

フランス語の「marron」はイタリア語の「marrone」から来ています。言語学者によると、ケルト人のヨーロッパ入植以前に用いられた、話し言葉から来たとされています。つまり今から 3000 年近く前です。この古来の語源「marr-」(石)は、同じく数千年の歴史をもつ、「石けり遊び」(jeu de marelle) という単語の中にも見出すことができます。

「marron」、「brun」、「châtain」

「marron」は栗色をあらわす形容詞でもあります。完全な形容詞となった「rose」(ピンク)や「violette」(紫)とは異なり、「marron」は形容詞的用法でも語尾変化しません(「栗色のワンピース」は、*une robe marronne*ではなく*une robe marron*)。多くの用法で、「marron」は「brun」(茶色)の代わりに用いられています。「brun」は髪の色を言うときにしか、ほとんど用いられません(ただし実際は、黒髪を指すのですが.....)。「茶色の髪」と言いたいときは、「châtain」(栗色の)を使います。つまり栗(*châtaigne*)の色は、栗(*marron*)の仲間というわけです。付いて来られているのでしょうか。

「marron」か「châtaigne」か

ちなみに「marron」と「châtaigne」の違いは何でしょうか。厳密な意味では、「marron」とはマロニエの木の実(*Aesculus hippocastanum*)のことで、食用ではありません(有毒とされることも)。「marron」という名で私たちが食べているのは、本当はクリの木の実(*Castanea*)である「châtaigne」です。前者のいがが緑色で滑らかなのに対し、後者のそれは茶色で刺が突き立っています。

俗語では「marron」と「châtaigne」は同じ意味を持つとも言っておきましょう。それは「げんこつ」で、この意味では、二つの単語は等しくなります。

「recevoir un marron / une châtaigne」と言えば、どちらの場合も痛いのです！